広がるふれあいの輪

板橋区ふるさと交流事業

昭和62年、板橋区民祭へ都留の大名行列が出演して以来始まりました板橋区との交流も年を増すごとに深まってきました。

昨年は板橋区交流事業５年目の節目として、次のような日程で交流が行われました。今回は参加した皆さんに、それぞれの想いを書いていただきました。

七月二十九日

家庭婦人バレーボールが板橋区へ遠征

◎都留愛球　窪田五江

私たちは、スポーツ交流で東京都板橋区を訪れ友好の汗を流して来ました。勝敗にこだわらず心と心のふれあい、試合後の交流の楽しい一時、私たちは都留市のことを板橋の皆さんに語り、板橋のことも見たり聞いたりもしました。本当によかったと思います。もっとこの交流が文化にスポーツにと、広がってくれることを願っています。

◎東桂クラブ　渡辺一枝

七月二十九日、都留愛球、東桂クラブの二チームが、板橋へ親善試合に行ってきました。連日の猛暑の中、白熱した試合が展開され、流れ出る汗は、根性と忍耐の輝きを放っているようでした。心の琴線に触れる出会いで楽しい一時を過ごすことができました。私たちのために橋渡しをしてくださった観光課の職員の労苦に対しまして、深く感謝すると共に、ふるさと交流が富士山の雄姿の様にどっしりと裾野を広げ、益々その輪が広がります事を望みます。

八月六日～八日

支部長旗争奪少年野球大会に板橋二チームが参加

◎中谷チーム　中村充利

監督やコーチに東京から少年野球のチームが来て試合ができると聞いて楽しみにしていました。板橋の選手は背も高くて、やっぱり都会に住んでいる人なんだなあと思いました。試合は一点差で僕たちのチームが勝ちました。とてもいい試合でした。

◎板橋区篠ヶ谷戸野球部　秋葉晋二

朝早く練習場へ行くと、とても広い野球場で、びっくりしました。その日はとても暑く、練習はきびしかったです。試合は負けてしまいましたが、バーベキューや、すいか割りがあって、とても楽しい交流ができました。

八月九日～十一日

少女バレーボール交流試合

◎東桂チーム　増田さやか

板橋区と交流会をして、友達がたくさんできました。また、二日間楽しい交流試合をさせてもらい、とてもいい勉強になりました。ホームスティでは、夜花火をしたりして、とても楽しい一時を過ごしました。三日目、鹿留の河原でバーベキューをしました。マスのつかみ取りや、スイカ割りなど、おもしろいことを板橋の友達といっしょにして、夏休みのとてもいい思い出になりました。

◎三吉スポーツ少年団　石井めぐみ

私たちチームにとって、初めて県外チームとの試合経験でした。そんなチャンスをくださった板橋チーム、東桂チームの方にお礼を言いたいと思います。ありがとうございました。少し残念に思ったことは、バレーボールを好きな仲間として、友達のこと、学校のことをもっと多くの人と話し合える時間があったら良かったと思います。

◎板橋少女バレー　清水石　美恵

バレーボールの試合とホームスティ、私の心は不安でいっぱいでした。でも、すぐ都留の友達と仲良くなれてうれしかったです。楽しい思い出をたくさんありがとう。都留市と友達に出逢えたことを、大切にしたいと思います。